

平成29年第3回青森市議会定例会提出

請 願 文 書 表

受理 番号	受 理 年月日	件 名	請 願 者 の 住 所 ・ 氏 名	紹 介 議 員	付 託 委 員 会
7	H29.8.30	青森市が管轄する全ての施設の敷地内の全面禁煙を求める請願	青森市橋本3-15-5 青森県タバコ問題懇談会 代表世話人 山崎 照光 外2人	中村 美津緒	総務企画 (常)
8	H29.8.31	青森市の合葬墓整備事業再開を求める請願 (その1)	青森市茶屋町11-5 合葬墓の早期建設を求める会 代表 成田 明雅	仲谷 良子 館田 瑠美子 天内 慎也 村川 みどり	文教経済 (常)
9	H29.8.31	青森市の合葬墓整備事業再開を求める請願 (その2)	青森市茶屋町11-5 合葬墓の早期建設を求める会 代表 成田 明雅	仲谷 良子 館田 瑠美子 天内 慎也 村川 みどり	文教経済 (常)
10	H29.8.31	青森駅前再開発ビル株式会社の特別清算を進める請願	青森市新町2-6-27 青森市新町商店街振興組合 理事長 成田 耕造	木下 靖	文教経済 (常)

青森市が管轄する全ての施設の敷地内の全面禁煙を求める請願

平成29年8月30日

青森市議会議長 大 矢 保 様

青森市橋本3-15-5
青森県タバコ問題懇談会
代表世話人 山 崎 照 光 外2人
紹介議員 中 村 美津緒

(請願の趣旨)

青森県は周知のように男女とも短命県日本一という不名誉な状況が続いている。ここ数年、短命県返上のために官民挙げて多様な取り組みを展開している。平成27年度の統計では、青森市の男性の平均寿命は全国自治体で下から4番目(県内でも最下位)というひどい状況である。この状況から脱却するためにも、たばこ対策(喫煙率を下げる、受動喫煙防止)活動は最重要課題と考える。

平成29年6月15日の青森市議会一般質問において、議員からのたばこ対策の質問に対して議長が「くだらない質問だ」と言ったことが新聞などで報道されているが、遺憾な発言と言わざるを得ない。

たばこ対策は喫緊の課題であり、青森市の健康づくり推進課においてもさまざまな活動が取り組まれている。

議員みずからが範を示し、市役所職員、市民、そして議員みずからの健康を守るためにも、既に敷地内の全面禁煙をしている青森市民病院、浪岡病院、市立小学校、市立中学校と同様に、庁舎、市民センター、市民図書館、運動施設など青森市が管轄する全ての施設の敷地内の全面禁煙を求める。

(請願事項)

庁舎など青森市が管轄する全ての施設の敷地内を全面禁煙とすること。

青森市の合葬墓整備事業再開を求める請願（その 1）

平成 29 年 8 月 31 日

青森市議会議長 大 矢 保 様

青森市茶屋町 11-5
合葬墓の早期建設を求める会
代表 成 田 明 雅

紹介議員 仲 谷 良 子
館 田 瑠美子
天 内 慎 也
村 川 みどり

（請願の趣旨）

自分が亡くなったら、誰も拜んでくれる人はおらず、できれば自分が入るお墓が欲しい人。お墓を持つことができずに遺骨を抱えている人。代々からのお墓を継承することが難しくなった人。そのような中、生前に申し込みが可能な合葬墓をつくってほしいという声が寄せられて、平成 30 年度の供用開始を目指して合葬墓整備事業が平成 28 年度にスタートし、当該年度は地質調査と設計を実施、平成 29 年度は工事に着工する予定だったとお聞きした。

本会会員の中にも、年金者の皆さんの中にもできれば入りたいという要望が出ている。

平成 29 年度、合葬墓の建設予算が計上されていないことがわかり、がっかりしている。ぜひとも合葬墓の建設計画を実現していただくようお願いする。あわせて、合葬墓を利用する際には、低所得者や生活保護受給者が利用料の減免を受けられるような制度も実現していただくよう重ねてお願いする。

（請願事項）

合葬墓整備事業に早期に着手すること。

青森市の合葬墓整備事業再開を求める請願（その2）

平成29年8月31日

青森市議会議長 大 矢 保 様

青森市茶屋町11-5
合葬墓の早期建設を求める会
代表 成 田 明 雅

紹介議員 仲 谷 良 子
 館 田 瑠美子
 天 内 慎 也
 村 川 みどり

（請願の趣旨）

自分が亡くなったら、誰も拜んでくれる人はおらず、できれば自分が入るお墓が欲しい人。お墓を持つことができずに遺骨を抱えている人。代々からのお墓を継承することが難しくなった人。そのような中、生前に申し込みが可能な合葬墓をつくってほしいという声が寄せられて、平成30年度の供用開始を目指して合葬墓整備事業が平成28年度にスタートし、当該年度は地質調査と設計を実施、平成29年度は工事に着工する予定だったとお聞きした。

本会会員の中にも、年金者の皆さんの中にもできれば入りたいという要望が出ている。

平成29年度、合葬墓の建設予算が計上されていないことがわかり、がっかりしている。ぜひとも合葬墓の建設計画を実現していただくようお願いする。あわせて、合葬墓を利用する際には、低所得者や生活保護受給者が利用料の減免を受けられるような制度も実現していただくよう重ねてお願いする。

（請願事項）

合葬墓利用の際には、低所得者や生活保護受給者への利用料減額措置を講ずること。

青森駅前再開発ビル株式会社の特別清算を進める請願

平成 29 年 8 月 31 日

青森市議会議長 大 矢 保 様

青森市新町 2-6-27
青森市新町商店街振興組合
理事長 成 田 耕 造

紹介議員 木 下 靖

(請願の趣旨)

平成 29 年 2 月 28 日をもって、アウガの 1 階から 4 階の商業施設は閉館し、現在、青森市役所機能の一部を移転する計画が進められている。また、青森駅についても、現在、東西自由通路と駅舎等の整備が予定されており、さらに、アウガにほど近い旧サンフレンドビルに青森商工会議所が移転する計画が公表されていることから、青森駅周辺のまちづくりが大きく前進することと、アウガの 1 階から 4 階の閉館以来すっかり減少してしまった歩行者通行量の回復が期待されることを、商店街関係者たちは大いに歓迎している。

そして、これらのまちづくり計画の中の第一歩として進められているのが、アウガを改装して市役所機能の一部を移転する計画であり、平成 30 年 1 月にはオープンの手配である。ただし、この計画を実現させるにはアウガを運営していた青森駅前再開発ビル株式会社の特別清算手続を完了させなければならず、そのために平成 29 年第 3 回青森市議会定例会において、青森市が保有する債権の放棄が議決される必要がある。万一、債権放棄が議決されないと、最悪の場合にはアウガ全館が閉鎖される可能性もあり、そうなると青森駅前周辺のにぎわいは失われ、商店街は窮地に追い込まれることになる。

このような状況になることを防ぎ、町の活気を取り戻すために次のとおり請願する。

(請願事項)

青森駅前再開発ビル株式会社の特別清算の手続を当初計画された日程どおりおこなうことがないように進めること。